

# 聞いてみました。 ごみに関する意見

ごみを出す私たちにとって、いろいろ悩みがあります。中でも、集合住宅に住んでいる人や在外国人の皆さんは、ごみについてのどのような考えているのでしょうか。お二人に聞いてみました。

アルミ缶回収で得るお金はわずかですが、サークルのおやつ代の足しに



主婦 津留さゆりさん

集合住宅にお住まいの津留さんにお話を伺いました。津留さんは、「ごみ袋の無記名など、まだまだ分別の意識がない人がいますね。また、私たちのアパートの集積場には、通りがかりに指定のごみ袋以外で出していく人もあるようです。自治会組織のようなきちんとした管理体制が必要なのかも知れません。リサイクルについては、友達同士で、ごこのスーパーで何を回収しているか情報交換しています。アルミ缶は、乳幼児学級で回収し、わずかな金額ですが、おやつ代の足しにしています。」と話されました。

毎月1回のリサイクルステーションも便利で、よく利用されている様子です。

分別の意味がわかれば、ルールも守られてくると思う。



国際交流員 藤木春美さん

日系ブラジル人の藤木さんは、現在、国際交流員として在住ブラジル人の相談相手になっています。ごみの分別収集について、伺いました。

「ブラジルの国には、ごみを分別する習慣はありません。だから、(日本の)ごみを分けて出すことに、最初戸惑います。特に、ブラジル人は、ペットボトルの飲料水をよく飲みます。(ごみの)分別の意味をきちんと理解できれば、ルールも守られてくるのでは...。と話されました。

最近では、ブラジルの学校でも、分別収集を始めたとか。「(分別収集が)習慣」になる日も、近いかも...。

## リサイクルステーション 突撃インタビュー

市は、平成12年6月から、ごみの減量と再資源化を目的に毎月1回第1日曜日に、新聞紙やチラシ、段ボールなどの回収を市役所駐車場で行っています。毎回、多くの資源物が運び込まれ、再資源化されています。訪れたみなさんにお話を伺いました。



お聞きしたこと

### 年代・性別

- ① 利用頻度
- ② 排出される資源物の種類
- ③ 利用された感想
- ④ ごみの分別・減量への工夫

### 40代・女性

- ① 毎月。
- ② 新聞・雑誌・段ボール。
- ③ 日曜日で(ごみを)出しにくい時もある。(ごみを)ひもで縛らなくていい、ボロ布・紙箱が出せるのがいい。
- ④ 生ごみはコンポスト、生ごみ処理機を利用してごみの減量をしています。

### 40代・男性

- ① 良く利用。
- ② 雑誌・新聞紙・アルミ缶。
- ③ 利用しやすい。ごみを排出される車が多いようですが、気にならない。
- ④ ?

### 30代・夫婦・外国人

- ① 毎月。
- ② 新聞・広告が主。
- ③ 便利。月2回あるといい。
- ④ 新聞を見たらすぐ広告と分けておく。

### 20代・男性

- ① 毎月。
- ② トレー・ペットボトル。
- ③ すごく便利。
- ④ 資源・不燃物などの出し方がわからない。